

音頭 大百科

音頭ばかりが計 250 枚！
驚異のディスクガイド！！

音頭大百科／スモール出版／定価：本体 460 円＋税

定番 定番：誰もが認める音頭の定番曲ベスト 10
BEST BEST：本誌が選ぶ音頭ベスト 10
ベスト ウラ BEST：本誌が選ぶウラ音頭ベスト 10
マニア マニア：音頭マニアにオススメのベスト 10

テキスト：◆ 中村孝司（スモールライト）、★ 後藤慶太（はぐれ歌謡曲大全）

※ジャケットはオリジナルのレコード、CD を掲載していますが、△マークのあるものは、収録されているコンピレーションアルバムジャケットになります。



日本の夏のイベントを飾る、ジャパニーズ・ダンスミュージック「音頭」。本誌では、これらの音頭と呼ばれる楽曲を厳選し、一同に集めてみることにした。解説付きで 200 枚、そして欄外には 50 枚、合計 250 枚におよぶ音頭を紹介している。なお、掲載するにあたり『河内音頭』や『秋田音頭』など、古来からある民謡ものは、すべて外してあるのをご了承いただきたい。さらに、中には音頭と名がついていても、音頭とはいえないような曲も含まれている。しかし今回は、それがまた面白いというスタンスでとらえ、その幅の広さもこのジャンルの魅力ということで、本誌では大きく取り上げた。というわけで、ここからは音頭のディープな世界にみなさんをご案内しよう。一度ハマると抜け出せない、魅惑の音頭ワールドがここにある！

あ

001
あきらめのもったいない音頭
小林旭
マイトガイがエコブームに放つ一撃



2006 年
マキシシングル『アキラのもったいない音頭』（徳間ジャパン）などに収録

いわゆる“mottainai”ブームに便乗した曲だが、資源がどうこうというのではなく、アキラ宇宙から見た地球上のあまりに小さな出来事の数々な歌詞。エコの精神も垣間見えるが、ユーモアが利いた風刺が楽しく……なんて野暮なことは書くだけあきらめもったいない。★

002
アラレちゃん音頭
小山栄美、コロムビアゆりかご会
ほよよでほよよで ほよよでホイト



1981 年
『Dr. スランプ アラレちゃん全曲集』（コロムビアミュージックエンタテインメント）などに収録

大人気漫画『ドラゴンボール』のエンディング曲。『オバQ音頭』『ドラえもん音頭』と並んで、子供の名音頭ともいえ、日本中の盆踊り会場でこの楽曲が流された。作詞、満部南。作曲、菊池俊輔。編曲、たかしまさきひこ。★

003
ありがとう音頭
バラクーダー
〇〇さんのおかげです 〇〇さんありがとう



1981 年
『ゴールデン☆ベスト』（徳間ジャパンコミュニケーションズ）などに収録

『あららこちら』『チャカ・ボコ・チャ』との間に発売されたシングル。実はこの曲、1939 年にヒットした『兵隊さんよありがとう』の替え歌。歌詞は「ありがとう」を連発するものだが、固有名詞などを替えて歌えば、最高に盛り上がる宴会ソングとなる！★

004
アリリヤン音頭
三波伸介 他笑点一同
『笑点』メンバーが勢ぞろい！



1972 年
『笑点タイム』（東芝EMI）などに収録

三遊亭小円遊のシングル「マドモアゼル」の B 面曲。ちなみに「三波伸介 他笑点一同」というのは、三波伸介、三遊亭小円遊、三遊亭圓楽、桂歌丸、林家木久蔵、三遊亭圓窓、林家こん平、松崎真の「笑点」メンバー。作曲はあの番組テーマ曲同様、中村八大。★

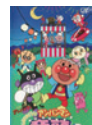
005
アロエバラ音頭
畠山みどり
べーらべらべらアロエバラ



1998 年
シングル『祝辞』（コロムビアミュージックエンタテインメント）に収録

美容や健康によい植物・アロエベラ。その効能や豆知識を歌った驚異の雑学音頭。これはためになる！ちなみに畠山みどりは、80 年代に『ボカボカあたたためてグングンやせる』というハウツー本が 50 万部のベストセラーになったことでも有名。★

006
アンパンマン音頭 '99
ドリーミング、戸田恵子、山寺宏一、藤井恒久
みんな大好き アンパンマン



1999 年
『それいけ！アンパンマン うたっておどろく』（バップ）などに収録

子供たちに大人気の『アンパンマン音頭』99 年の新バージョン。作詞、やなせたかし。作曲、いずみたく。ちなみに、このタグは『アンパンマン』の曲も数多く作っているが、あの歴史的な名曲『手のひらを太陽に』を 60 年代に世に送り出している。★

007
イエロー・サブマリン音頭
金沢明子
ビートルズの名曲が、まさかの音頭に



1982 年
『エッセンシャル・ベスト』（ビクターエンタテインメント）などに収録

作詞・作曲、J. Lennon-P. McCartney。訳詞、松本隆。編曲、萩原哲昌。プロデュース、大滝詠一という超大物メンバーによる名物音頭。大滝氏本人も「自身の考えるコミック・ソングの究極の姿」と語るほど。萩原哲昌の遺作でもある。★

008
磯つり音頭
野田憲司とギャランティ
潮風ただよう海辺の音頭



1976 年
『幻の名盤解放歌集 日本コロムビア編 スナッキーで踊ろう』（ブルース・インターアクションズ）などに収録

「全日本磯釣連盟推奨」という肩書きを持つ音頭。ムードコアスグループによる歌唱だけあって、景気のいいマイナー調のメロディが楽しめる。ここまでさわやかな「コラサット〜」もなかなかないだろう。トータルバランスに優れた佳作音頭だ。★

009
1+1 の音頭
水前寺清子
『365 歩のマーチ』的なポジティブ音頭



1970 年
『ゴールデン☆ベスト』（日本クラウン）などに収録

チャーターといえば応援ソング。本曲でもそれは健在だ。作詞、星野哲郎。作曲・編曲、鈴木邦彦。ちなみに 2003 年には「だめでも」と音頭、そして「キッカケはフジテレビ」の CM から生まれた関連ソング「きっかけ音頭」もリリースしている。★

010
一生うんち出ないかも音頭
宮崎吐夢
超絶ナンセンス！



2004 年
『宮崎吐夢記念館』（MIDI）などに収録

ネットで一世を風靡した『ペリーのお願い』と同時期の録音だろうか。打ち込みによる音頭のリズムと宮崎一人によるハモリが無駄に心地よいが、歌詞はとんでもなくしょうもない奇跡の一曲。最後の台詞の掛け合いがあってこそ、この音頭はさらに光る。★

011
命音頭
ゴルゴ松本 with レッド吉田 (from TIM)
あ、命 あ、命 あ、命 あ、命！



2002 年
マキシシングル『命音頭』（ポニーキャニオン）に収録

TIM の人文字ネタを音頭にしたもの、フジテレビの深夜番組『千枝 CD』の企画から生まれた楽曲。なんと CD-EXTRA には振り付け解説がついているのだが、この振りがないとも楽しい。作詞、秋元康。作曲、太田美知彦・山崎耀。編曲、和田薫。★

012
今池音頭
ザ・ビーナッツ、シックス・ジョーズ
埋もれていたご当地限定シングル



1961 年
マキシシングル『今池音頭』（キングレコード）などに収録

名古屋市地下鉄・栄～地下間の開通を記念したシングル。歌唱力もそうだがジャズバンドがバックとあって洗練されている。B 面はなんとも珍しいインストメンタル音頭の『お城音頭』。今池商店街で限定再販されたので、欲しい人は急ごう。★

このはみ出しコーナーでは、おまけ情報として、レアな音頭を 50 枚ほど厳選して、みなさんにご紹介しよう。
現在廃盤となっているような、珍しい音頭が中心になっている。
しかしここで紹介しているものも、まだまだほんの氷山の一角。
この世界は、本当～に奥が深いのだ。
(※以下、あいいうえ順にて掲載)

013 いやさか！ マッスル音頭 氣志團 小ネタ満載！ 氣志團による音頭  2005 年 マキシシングル『夢見る頭を過ぎて』(EMI ミュージック・ジャパン) に収録 名義は、氣志團のドラムスをフィーチャーした白鳥雪之丞 with THE POWER ROAD MOUNTAINS。『アラレちゃん音頭』『ドラえもん・えかきうた』に『北酒場』をつなげたような、まさかのメロディー。作詞・神無月薫。作曲・綾小路翔。★	014 イルカ音頭 イルカファミリーコーラス (高橋英郎、水川麻子、真夏、小笠原弘、高橋孝雄、高橋正史) ゆかいに泣ける隠れた名音頭  1975 年 『昭和キッズ TV シングルス Vol.11』(コロムビア) などに収録 沖縄海洋博覧会の際に作られた音頭。沖縄なのでハイサイな楽曲を想像してしまいが、意に反して胸キュンなフレーズをちりばめたポップ音頭に。もし海洋博のフィナーレに立ち会ったとして、これが最後に流れたら……踊りながら泣けてきそうである。★	015 ウクレレ音頭 牧伸二 ウクレレといえば、やはりこの人  1993 年 『ナンセンス・アイランド』(コロムビアミュージックエンタテインメント) に収録 牧伸二・芸能生活 35 周年を記念して発売された CD『ナンセンス・アイランド』に収録。独特のうねるグルーヴの好音頭。本 CD はジャケットに「ワールド・リズムでヤンナッチャッタ」と書いてあるとおり、世界のリズムを取り入れた曲で構成される。★	016 うさぎ温泉音頭 角川博 ビョビョンがビョンがクセになる  1982 年 『大滝詠一 Song Book vol.2』(ビクターエンタテインメント) などに収録 日本テレビ系ドラマ『あんちゃん』挿入歌。大滝詠一&萩原“クレイジー”哲晶という強力なタッグによる隠れた傑作。同タッグによる『イエロー・サブマリン音頭』に過激さでは負けるが、温泉だけに“ツボを押さえた”アレンジの妙が楽しい。★
017 ウブウブ (リンダ音頭) 山本リンダ アハハ、ウフンなセクシー音頭  1975 年 『ベスト』(ポニーキャニオン) などに収録 ザ・ワイルドワンスで知られる、加瀬邦彦作曲。しかし山本リンダが、音頭を歌っていたことに「こまっちゃうナ」することなかれ。のちには「私の恋人、たいやきくん!」という、「およげ! たいやきくん」のアンサンキングなども歌っているほど。★	018 うわさの音頭 葵三音子 お色気オンドで、ハァーウハウハァー  1976 年 『真夏の音頭 カーニバル ～ THE ONDO GROOVE ～』(ティチク) などに収録 70 年代の人気バラエティ番組『うわさのチャンネル』のテーマ曲『うわさのベースボール 巨人編』の B 面。お色気シーンも多かった番組のテイストが反映され、音頭の中ではかなりのセクシー度を誇る。作詞・阿久悠。作曲・市川昭介。編曲・佐々永治。★	019 E・Ri・MA・Ki とかげっこ音頭 ピートきよし エリマキトカゲブームに便乗!  1984 年 『日本の夏』(ビクターエンタテインメント) などに収録 作詞・吉良敬三・みなみらんぼう。作曲・みなみらんぼう。編曲・原田良一。本曲以外にも、かしわ哲『エリマキトカゲ音頭』、かまやつひろし『ONDO・エリマキトカゲの真実』という曲も発売されており、当時どれだけエリマキブームだったかがわかる。★	020 エンケンのミッチー音頭 遠藤賢司 豪華キャストで送るエンケンスベクタクル  1989 年 『純音楽一代～』(MIDI) などに収録 世紀末にエンケンが放った、迫力の青山ミチのカバー音頭。インフ元起こせば起こすほど拡大するのエンケン宇宙。ここは一気に飛び込むしかあるまい。ニッポン放送「三宅祐司のヤングバレイダース」の OP 向けに録音されたバージョンもあり。★
021 おサル音頭 筋肉少女帯 BORN TO BE WILD 音頭!?  1993 年 『UFO と恋人』(トイズファクトリー) に収録 おサルと一緒に『ボーン・トゥー・ビー・ワイルド』を歌うという、シュールな歌詞が炸裂だが、曲調はしっかりとした音頭。作詞・大槻ケンヂ。作曲・大槻ケンヂ & King Show。編曲・佐久間正英。なお、おサル声は大槻ケンヂ自身によるもの。★	022 おそ松くん音頭 細川たかし だよーん だよーん そんなもんだよーん  1988 年 『爆笑アカツカ TV ショー～赤塚不二夫 アニメ大全～』(コロムビアミュージックエンタテインメント) などに収録 80 年代に2度目のアニメ化がされた『おそ松くん』。そのエンディングテーマである本音頭だが、実は海城敬三が、細川たかし、見事に歌い上げている。そして4年後の、『Let's Ondo Again』へとつながってゆく。作詞・森雪之丞。作曲・中山大三郎。★	023 おっしゃる通りです音頭 バラクーダー 無礼講の場で、社内の愚痴が炸裂  1982 年 『ゴールデン☆ベスト』(徳間ジャパンコミュニケーションズ) などに収録 ヒットした『チャカ・ボコ・チャ』の B 面。女子社員・男子社員、課長・部長が次々と会社の愚痴をこぼすという、社内の抑圧されていた感情の解放音頭。最後は社長が登場してオチとなる。サラリーマンなら、まさに「おっしゃる通り」その通り」な内容だ★	024 踊れ! どれ・ドラ・ドラえもん音頭 水田わさび 今世紀の新・ドラえもん音頭  2005 年 『ドラえもん☆ミニアルバム』(コロムビアミュージックエンタテインメント) などに収録 声優陣が一新されて生まれた、新しいドラえもん音頭。歌詞の中に登場する「はねたんそく ほがらかに」という部分は、旧・ドラえもん音頭へのオマージュだろうか？ ちなみに本音頭の振り付けは、『マッペンサンバ!!』の真島茂樹が担当している。★
025 オバQ音頭 曾我町子、石川進 子供音頭の金字塔。老いも若きもQQQのQ  1966 年 『昭和キッズ TV シングルス Vol.1』(コロムビア) などに収録 67 年から長きにわたる、日本全国ほぼすべての小学生を夏季に踊らせたと思われる名曲。オバQ自身が歌い、石川進がサポートする。ノシートで 400 万枚、シングルで 200 万枚、84 年までプレスされ続けていたという、記憶にも記録にも残る名音頭。★	026 温度音頭 三波春夫 温度の豆知識を歌う  1980 年 『三波春夫～音頭・オンドで全曲集～』(ティチクエンタテインメント) などに収録 「温度」の「音頭」というダ落としては、いえ、そこは御代、見事に歌い上げている。天ぶらは 180℃。ほどよい湯加減 40℃。お酒人肌 36℃。燃える太陽 100 万℃など、ためになるから面白い。作詞・永六輔。作曲・中村八大。編曲・森岡賢一郎。★	027 音頭ビコビコ 志賀正浩 テクノの流行の波に乗れなかった音頭  1980 年 『テクノ歌謡コレクション 東芝 EMI 編 デジタル』(Pヴァインレコード) などに収録 『おはようスタジオ』の司会者として、当時の子供たちに大人気だった“志賀ちゃん”の放ったシングル。曲とはいえ、ビコビコ鳴るシンセにドゥーワップという不思議なメロディ。作詞・赤塚不二夫 (ジャケットイラストも!)。作曲・編曲、クニ河内。★	028 カーキン音頭 フリーター一代男 河内家菊水丸 『フロム・エー』『フロム・エー to Z』  1991 年 『河内音頭秘蔵コレクション』(コロムビアミュージックエンタテインメント) などに収録 リクルートのアルバイスト求人誌『フロム・エー』のテレビ CM で使用され、大ヒットした本音頭。ちなみに「カーキンキン カーキンキン」とは、火曜と金曜の週 2 回発売されていたため。CM に登場した、黄色の火星人が懐かしい。★
029 怪獣音頭 ハニー・ナイツ ウルトラ界の定番音頭  1971 年 『真夏の音頭 カーニバル ～ THE ONDO GROOVE ～』(ティチク) などに収録 「帰ってきたウルトラマン」から誕生した楽曲のため、同番組に登場する怪獣が歌われている。作詞の東京一とは、円谷一のペンネーム。そして作曲は、すぎやまこういち。なお、森朋子による同名曲もあるが、こちらは『怪獣王子』から生まれた音頭。★	030 怪獣音頭 怒髪天 日本男児のロック怪獣音頭  2006 年 『ROCK THE ULTRAMAN』(エイベックス・トラックス) に収録 ウルトラマン誕生 40 周年を記念したオムニバスアルバムに収録。ハニー・ナイツによる曲のリメイク。自らの音楽を R&E (リズム・アンド・演歌) と呼ぶ彼ら。男らしさと子供らしさが絶妙なバランスで保たれ、そこに小節を効かせたという名アレンジ。★	031 怪獣音頭 森明子 もっとも原始的、しかし先進的  1967 年 『懐かしの特撮ヒーロー大全 (2) 1967～1968』(東芝 EMI) などに収録 67 年の特撮テレビ番組『怪獣王子』の挿入歌 (イメージソング)。パーカッションを大量に盛り込み、エスニックというよりは、解釈のズレたジャングルビートを堪能できる。『侍ジャイアンツ』のような 5/4 拍子も魅力のギリギリな線の音頭。★	032 怪獣くん音頭 石川進、白石冬美 ゴーゴ時代ゆかいツーカイ音頭  1968 年 『昭和キッズシングルス Vol.2』(コロムビアエンタテインメント) などに収録 『オバQ音頭』のヒットで増えた子供向け音頭だが、これはなんとイタリアンツイスト音頭 (?)。ブレイクビーツとして音頭のリズムを使用しているのがイイ。そして白石冬美は、永遠にこの声。作詞・藤子不二雄。作曲・渡辺岳夫。編曲・小谷充。★



177 まんまる音頭 杉良太郎 朝日、月、地球、顔……まんまる讃歌!  1994年 『真夏の音頭カーニバル〜THE ONDO GROOVE〜』(ティチク)などに収録	178 ミッチー音頭 青山ミチ 音頭の枠をはみ出した“音頭歌謡”  1962年 『ゴールデン☆ベスト 青山ミチ』(日本クラウン)などに収録	179 南たいへいよ音頭 サザンオールスターズ カリビアヘンな音頭ポップ  1983年 『綺麗』(ビクターエンタテインメント)に収録	180 宮崎でげて音頭 大木一永 作詞は、あの東国原宮崎県知事!  2007年 『宮崎でげて音頭』(LEAD)に収録
181 ムーボン音頭 ウルフルズ 小唄、節、そして音頭!  2007年 『KEEP ON.MOVE ON!』(ワーナーミュージック・ジャパン)に収録	182 明治カール (おらが村音頭) 三橋美智也 ミスターどろぼうヒゲ、一世一代の名唱  1968年? ヶ 『懐かしのCMソング大全 (5) 1974〜1979』(東芝EMI)などに収録	183 もしも明日が... 音頭編 わらべ 『もしも明日が...』の音頭バージョン  1984年 『めだかの兄弟〜わらべ全曲集〜』(フォーライフミュージックエンタテイメント)などに収録	184 もちもち音頭 坊屋三郎 餅、そして“餅にたとえた人生”を歌う  1976年 『真夏の音頭カーニバル〜THE ONDO GROOVE〜』(ティチク)などに収録
185 もったいないばあさん音頭 増田裕子 エコロジーな絵本が音頭に  2005年 『CDブック もったいないばあさん音頭』(講談社)などに収録	186 モテたい音頭 ヒライケンジ 『エンタの神様』発! ネタ音頭  2006年 マキシシングル『大きな古時計/モテたい音頭』(日本クラウン)に収録	187 山手音頭 国安勝己 音頭版「恋の山手線」と思いきや……?  1979年 『笑ケース』(東芝EMI)などに収録	188 UFO 音頭 大泉滉、ザ・ブレッソン・フォー 未確認物体もこんなに身近になりました  1978年 『日本の夏』(ティチクエンタテインメント)などに収録
189 よいしょ音頭 月の家円鏡 よいしょで持ち上げ音頭  1977年 『笑タイム』(東芝EMI)などに収録	190 ランバダ音頭／LAMBADA おやじ GALS バブルの時代を映すセクシー音頭  1990年 『笑ウインドウ』(東芝EMI)などに収録	191 リカちゃん音頭 香山リカ あんまん、肉まん、サラリーマン  1974年 『リカちゃん わたしたちのアイドル』(キングレコード)などに収録	192 竜馬音頭 奥田清 明治百四十年も竜馬で行こう!  1968年 『幻の名盤解放歌集 ビクター編〜渚の歌謡(エクスタシー)』(ビクターエンタテインメント)などに収録
最新情報はこちらにて! ぜひアクセスください。次号の大百科は、なんと……!! http://www.small-light.com/books/ 本書に関するご意見、お問い合わせなどは、以下のアドレスまでお寄せ下さい。 books@small-light.com			
音頭大百科 大百科シリーズ vol.1 2008年8月1日 第1刷発行 定価 460円+税 発行者: 中村孝司 発行所: スモール出版(株式会社スモールライト) 〒164-0003 東京都中野区東中野 1-57-8 辻沢ビル地下1階 TEL: 03-5338-2360 FAX: 03-5338-2361 振替: 00120-3-392156 印刷所: 東京カラー印刷株式会社 企画・編集・構成・執筆・デザイン: 中村孝司(スモールライト)、後藤慶太(はぐれ歌謡曲大全) © 2008 スモールライト 本誌記事写真等の無断転載を禁じます。			



音頭大百科
定価：本体 460 円＋税



193
ルパン音頭
三波春夫
三波春夫 in



197
ロボコン音頭
水木一郎、山上万智子、コロムビアゆりかご会
ロボット根性で押しまくれ

[illegible]